

2024.05.01

オンライン講座

精神医学（各論）_5_神経発達症群_2

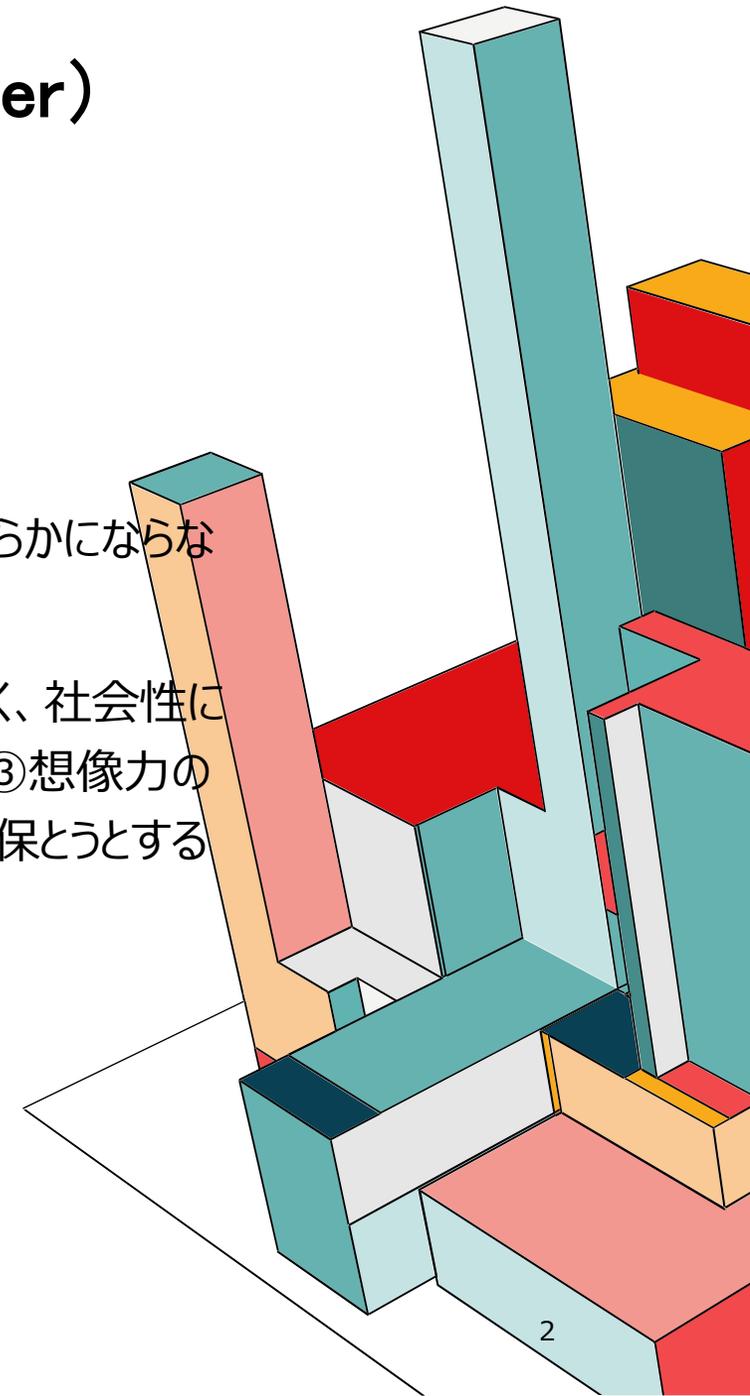


もりさわメンタルクリニック

自閉スペクトラム症 (ASD: Autism Spectrum Disorder)

- A. 社会的コミュニケーションおよび対人的相互反応における持続的欠陥
- B. 行動、興味または活動の限定された反復的様式 (こだわり・常同性)
- C. 症状は発達早期に存在する (社会的要求水準が能力の限界を超えるまでは明らかにならない可能性)

* ローナ・ウィングが提唱した「自閉症スペクトル理論」では①対人関係への関心が薄く、社会性に問題を抱えている、②言語を始めとしたコミュニケーション能力に明らかな遅れがある、③想像力の障害を持っているため、興味や活動の範囲が限られ、反復的な行動や物事を同一に保とうとする「常同性」の欲求がみられることが主要な特徴 (三つ組の障害) と言われる。



自閉スペクトラム症の特徴について(もう少し具体的に)

社会性障害：人との関わりの持ち方の障害。相互の応答性が低く、相手の意図が読み取りにくい。新しい関係を作ったり、立場に応じた適切な社会的関係を維持したりできない。場に応じた振る舞いが分からない。注意や批判を受けても、その意味が不可解であることが多く、不当に感じる等。

コミュニケーション障害：言葉や言葉以外の意思の疎通に関する障害。言語能力は正常だが、コミュニケーションの拙劣さや反応の遅延が目立つ。自分自身の気持ちや感情、感覚が自覚されにくく、感情が言葉にならない。非言語的なコミュニケーションである視線や表情をどのように使用してよいか戸惑うことが多い等

イマジネーション（想像力）障害：人の立場でものを考えたり、一つの学習内容から応用して一般化する時にも必要な能力の障害。相手の視点で物事をとらえることがむずかしく、感情や気持ちが分かりにくい。相手の行動に対する予測を行いにくい。経験から学ぶことが難しく、同じ間違いを繰り返す傾向がある。知識はあるが応用がきかず、学習された内容が一般化されにくい等

反復的活動：興味・関心の幅が狭く、行動が全体として反復的になる様子がみられること。新しい場面での緊張、不安が非常に強い。人が気づかない細かいことには気づくが、全体には目が行き届きにくい。複数の課題が同時に与えられた場合、時間配分・優先順位をつけにくく、混乱する等

